

令和8年度

日本生化学大会 九州支部例会



会期：2026年 6月27日(土)-28日(日) 会場：J:COM ホルトホール大分

特別講演 6月27日(土)

吉村 昭彦 『サイトカインシグナル制御と疾患』

—免疫寛容・腫瘍免疫・脳梗塞をつなぐ分子病態学—

(慶応義塾大学 医学部 名誉教授 / 東京理科大学 生命医学研究所)



シンポジウム 6月27日(土)

竹内 恒 『運動性に基づく IMPDH2 の活性調整機構とその進化』

(東京大学 大学院薬学研究科)

千田 俊哉 『細胞内GTPセンサーの発見と進化—時空のトランススケール解析—』

(高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 構造生物学研究センター)

佐々木 敦朗 『GTP代謝から紐解く新たな生命エネルギー制御システム』

(シンシナティ大学 / 慶応義塾大学 先端生命科学研究所 / 広島大学病院 ゲノム医療センター・遺伝子診療科)

一般講演 (口演・ポスター) 優秀ポスター賞あり

学術奨励賞受賞講演

お問い合わせ先：大分大学 医学部 生化学・分子遺伝学講座
例会長：花田 俊勝 事務局長：松尾 哲孝
Tel: 097-586-5662 E-mail: biochem@oita-u.ac.jp